

令和 3 年度 事業報告

1 自転車の安全利用に関すること

(1) 安全・安心な自転車利用促進事業

① 各種イベントでの啓発

- ・ おおつエコフェスタ 2021 → 令和 3 年 8 月 1 日
- ・ 滋賀県交通安全フェア → 中止

② 自転車教室の開催

- ・ 希望ヶ丘文化公園でのキックバイクを用いた自転車教室 → 令和 3 年 10 月 3 日

(2) 安全利用WGの開催

令和 4 年 3 月に 1 度開催（新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催）

- ① 令和 3 年度中の交通事故情勢について
- ② 令和 3 年度自転車安全対策事業実施状況調べについて
- ③ 令和 4 年度自転車安全対策事業予定調べについて

(3) 啓発用リーフレットの作成

- ・ 世代別自転車安全利用リーフレットの作成

2 自転車ツーリズムに関すること

(1) サイクルツーリズム推進事業

① ガイドツアーの技術向上および魅力発信

- ・ サイクリングガイドツアーの魅力を紹介する冊子の作成
作成時期：3 月（日：200 部、英・繁：各 1 万部）

② 女性・親子連れをターゲットとしたサイクリング体験機会の創出

- ・ スポーツサイクル乗車体験イベントの実施

開催時期：10 月 2 日、10 月 3 日

開催場所：希望ヶ丘文化公園（野洲市）

- ・ インフルエンサーを招聘し、SNS 等で魅力を広く発信

実施時期：6 月から 8 月

成果物：

YouTube：「あむちゃん！」

タイトル：「ロードバイクで滋賀県めぐり！琵琶湖～沖島～近江八幡～日野町【散走】」

動画 URL：<https://www.youtube.com/watch?v=jeDP1hX5fqQ>



YouTube : OVE 南青山

タイトル : 「私の散走〜びわ湖いきもの観察と沖島散走」

動画 URL : https://www.youtube.com/watch?v=sO-Ai__xss8



③イベント開催によるビワイチ・プラスの推進

・ビワイチ・プラスプレスツアーの開催

ナショナルサイクルルート指定で琵琶湖岸ルートの「ビワイチ」沿線が盛り上がる中、県全体でサイクルツーリズムを推進するために、県内陸部を走る「ビワイチ・プラス」の魅力をメディアや市町関係者に知ってもらうプレスツアーを開催した。

開催時期 : 11月17日

開催場所 : 湖東地域

委託先 : 一般社団法人輪の国びわ湖

・スタンプラリーの開催

開催場所 : 湖東地域、湖南地域、日野町、栗東市

④安全対策の強化

漫画『サイクリーマン』とコラボし、安全啓発を目的としたリーフレットを作成した。

作成時期 : 9月

部数 : 5,000部

⑤「ビワイチサイクリングナビ」アプリの活用推進

アプリの運用

実施内容 :

(ア) OS更新に伴うアプリ検証・修正、サーバー運用

(イ) 配信管理、アプリ利用状況集計、アプリ不具合対応

(ウ) ビーコン点検、エコカウンターバッテリー交換、等

⑥おもてなし力向上研修会

ビワイチを通して滋賀の魅力を広くアピールするため、サイクリストへのサポート水準の向上を目的にサイクルサポートステーション向け講習会を実施した。

(ア) サイクルサポートステーション向け講習会（平和堂）の開催

2月に講習内容を動画にし、完成した動画を3月に視聴してもらうことにより講習を受講してもらった。

(イ) サイクルサポートステーション向け講習会（平和堂以外）の開催

開催時期 : 2月2日（水）（草津会場）、2月8日（火）（高島会場）

サイクルサポートステーションとして活動されている施設・団体から「サイクリストの望むもの」「サイクリスト向けサービスの提供」など、より具体的な内容を取り入れた。

⑦様々な連携を駆使した国内外への「ビワイチ」の魅力発信

(ア) イベント等への出展による魅力発信

(イ) 国や区市町、メディア、サイクリスト関係者等と連携した効果的な情報発信

- ・草津近鉄百貨店でのプロモーション（4月）
- ・サイクルモードライド大阪2021、2022（7月、3月）
- ・EXPAT EXPO 2021（11月）
- ・自転車専用メディア「バイシクルクラブ」など広告への出稿等
- ・「ROUVY」を活用した県内サイクリングのコンテンツの作成

⑧ビワイチウォーキングイベント参加者へのビワイチの魅力発信

新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントが中止されたことから代替手段として、ビワイチの魅力発信に関する冊子の作成を行った。

⑨「ビワイチ」で稼ぐ企業参入の促進

宿泊型のサイクルツーリズムを推進するため、宿泊事業者との連携を図る目的で、サイクリストが快適に、安心して宿泊できる施設である「サイクリストにやさしい宿」の施設情報をビワイチ公式ウェブサイトにおいて掲載した。また、ビワイチサイクリングマップにおいて、当該情報を掲載した。

実施時期：3月

⑩アプリログを活用したデータ解析

ログの解析結果を基に、新たな観光資源の発掘や、宿泊施設・観光施設等のサイクリスト向けサービスの充実に活用

⑪「推進体制」の強化

官民連携の強化による事務局体制の強化

(2) ビワイチ・プラス推進事業

県内陸部のサイクリングルートである「ビワイチ・プラス」への更なる誘客を図るため、地域の多様な魅力を発信し、観光周遊を促進する。

① 魅力発信強化

(ア) ビワイチ・プラス（11ルート）の特色を紹介するルートマップの作製

ビワイチ・プラスの特色を紹介するルートマップの作製。

発行時期：3月

部数：5,000部（5エリア×1,000部）

マップデータ掲載ページ：<https://pluscycle.shiga.jp/map/>



「ビワイチ・プラス」
魅力紹介マップ

※ビワイチ・プラスの地域別ルート

- 1) 大津・湖南・甲賀編
- 2) 湖南・甲賀・蒲生編
- 3) 湖東・東近江編
- 4) 湖北編
- 5) 湖西・サイクルクルージング編



(イ) プレスツアーの実施

ビワイチプラスを広く広報し、誘客をはかるために、ビワイチプラスのエリアを対象としたプレスツアーを実施

実施日：11月17日（水）

コンセプト：各地域の魅力を堪能するルート「ビワイチプラス」の魅力を堪能する。

初心者でも気軽にスポーツ自転車に親しめるよう、レンタサイクルと電車をを組み合わせる。

参加社：Bicycle Club、中日新聞大津支局

バイシクルクラブ WEBにて紹介記事掲載。

② 拠点拡大

ビワイチ・プラスにおいて、サイクルサポートステーション整備を促進（18箇所）

- ・タペストリー
- ・サイクルラック
- ・注水式スタンド看板
- ・空気ポンプ
- ・自転車工具セット

(3) ビワイチレンタサイクル助成事業

新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底を前提に、滋賀県が誇る観光コンテンツである「ビワイチ」および「ビワイチ・プラス」を活用した県民の健康維持・増進を図るとともに、感染症拡大により売上減少等の影響を受けているビワイチ関連事業者を支援するため、滋賀県内において、スポーツサイクルをレンタルする際の料金の半額を協議会が負担した。

対象事業者：県内レンタサイクル事業者 9者

助成金申請実績：466 件

(内訳：1 日利用：268 件、2 日利用：155 件、3 日以上利用：43 件)

(4) レンタサイクル予約システム基盤整備事業

新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた県内レンタサイクル事業者が実施するレンタサイクル電子予約の利用促進につながる取組を以下のとおり支援した。

- ① 「ビワイチサイクリングナビ」アプリへのレンタサイクル予約システム機能の追加
- ② 県内のレンタサイクル事業者が行う「ビワイチサイクリングナビ」アプリを活用したレンタサイクル予約の利用促進につながる取組への補助（13 者）
- ③ 県内レンタサイクル事業者のレンタサイクル予約システム導入時に必要な支援

(5) 企業等との連携

ビワイチサイクルツーリズムロゴマークの活用

企業連携の実施

びわ湖環境保全や「健康しが」との連携

「ビワイチサイクリングナビ」アプリを活用した連携

(6) ツーリズムWGの開催

第1回 令和3年8月5、6日

第2回 令和3年10月28日

- ①ビワイチプラスルート・アクセスルート・ルート上のサインのあり方について

WGで頂いた意見をベースに座長案を県へ提出した

- ②サイクルモードライドへの出展

WGで参加者を募り配布物を出し合うとともに、ブースを運営した。予定していた配布物1,900セット(7月)、2,200セット(3月)を配布完了した。

【参画団体】

7月：びわこ高島観光協会、草津市、守山市（資材提供）、米原市、高島市、日野町、愛荘町、輪の国びわ湖推進協議会・滋賀県（事務局）

3月：甲賀市、東近江市観光協会、輪の国びわ湖推進協議会・滋賀県（事務局）

- ③推奨すべきレンタサイクルのあり方について
協議会としての推奨を目指して意見出しを行った。
- ④ビワイチサイクリングナビの改良状況について
WGとして情報共有し、課題出しを行った。

3 情報発信に関すること

(1) プラス・サイクルホームページでの情報発信

年間アクセス件数：50,022 件

- ・「自転車事故情報」ページの作成
- ・サイクルステーションマップの更新（店舗の追加および削除など）
- ・サイクルルート・マップの更新（忍びの里サイクリングマップなど）
- ・レンタサイクル情報の更新（店舗の追加および削除など）
- ・「ピワイチや滋賀県サイクリングに関する調査結果」ページの追加および内容の更新（しが web アンケートプラス調査など）
- ・問合せ対応 87 件

他

(2) エコ通勤の普及促進

滋賀県「事業所等による自転車活用推進事業」への協力

- ・自転車通勤体験事業

《参加事業所》

①（一社）滋賀グリーン活動ネットワーク

期間：9月7日（火）～12月24日（金）（4か月間）

車種：トレッキングバイク

人数：2人

②日野町

期間：10月5日（火）～12月21日（火）（1～2か月間）

車種：電動アシスト付きマウンテンバイク、クロスバイク、本人所有の自転車

人数：10人

③ベストハウスネクスト株式会社

期間：11月4日（木）～12月3日（金）（1か月）

車種：電動アシスト付きマウンテンバイク

人数：4人

④特定非営利活動法人 碧いびわ湖

期間：10月20日（水）～12月3日（金）（1か月半）

車種：電動アシスト付きマウンテンバイク、クロスバイク

人数：1人

- ・自転車通勤体験事業意見交換会の開催（令和4年2月3日）
- ・体験プログラム動画教材の作成およびYouTubeでの公開

①自転車通勤をすすめよう1 事業所での導入の手引き

導入編「あなたの事業所で！自転車通勤を進めよう」

動画 URL：<https://youtu.be/DLwXtTbCL7o>



- ②自転車通勤をすすめよう2 第1回講習プログラム
スタートアップ編 第1回講習「自転車通勤を始めるにあたって」
動画 URL : <https://youtu.be/T7QfmhZp8aQ>
- ③自転車通勤をすすめよう3 第1回講習プログラム特別版
基本の乗り方編 独習編
「自転車に乗ってみよう～自転車の乗り方降り方～」
動画 URL : <https://youtu.be/y1SxqmWGTUo>
- ④自転車通勤をすすめよう4 第2回講習プログラム
コツのメンテナンス編 第2回講習
「自転車に乗るコツとメンテナンス」
動画 URL : <https://youtu.be/-bONKXsO2WQ>
- ⑤自転車通勤をすすめよう5 第2回講習プログラム特別版
パンク修理編 第2回講習特別編「パンク修理」
動画 URL : <https://youtu.be/krKODGNv0aQ>
- ⑥自転車通勤をすすめよう6 第3回講習プログラム もっと楽しむ編
第3回講習「より楽しく快適な自転車通勤のために」
動画 URL : URL : https://youtu.be/17kD_1hKsEo
- ⑦自転車通勤をすすめよう7 参考情報 体験者インタビュー編
参考情報 体験者インタビュー
動画 URL : <https://youtu.be/Bsx5Kc8Chwo>



■事業の成果

- ・健康測定に参加された方のうち、通勤日数や距離が多かった人は下肢筋力が向上
- ・参加者の評価はとても良かった、良かったで、あまりよくなかった以下の回答はなかった

■課題

- ・安全な道路環境の確保
- ・事業所の実施体制および環境づくり

※本年度までの事業において、自転車、講座プログラム、メンテナンス等の体制が準備できた。体験事業所がある程度の負担いただければ実施できる状況となっている。

(3) サイクルツーリズムに関する情報発信

サイクルツーリズムシンポジウム2022「びわ湖サイクルツーリズムが拓く持続可能な社会～SDGs と気候危機の時代に自転車旅ができる貢献～」の ZOOM を用いたオンライン開催（令和4年2月19日）。

- 《基調講演》「持続可能な観光の国際基準と国内外の動向について」
高山 傑さん グローバルサステナブルツーリズム協議会（GSTC）公認講師
- 「滋賀におけるサイクルツーリズムの考え方」
山極 明宏さん ホテル琵琶レイクオーツカ支配人
福富 雅之さん 和ウトドア主宰
藤本 芳一さん 輪の国びわ湖推進協議会会長
- ディスカッション「滋賀からの発信 サイクルツーリズムが拓く持続可能な社会」
パネリスト 高山 傑さん GSTC 公認講師
山極 明宏さん ホテル琵琶レイクオーツカ支配人
福富 雅之さん 和ウトドア主宰
藤本 芳一さん 輪の国びわ湖推進協議会会長
コーディネーター 佐々木 和之さん 輪の国びわ湖推進協議会事務局長

■事業の成果

- ・今後、観光を推進していく上で不可欠の要素となる世界持続可能観光協会基準について解説していただいた。
- ・滋賀県内で活動されている方々がゆるやかに連携し、活動を進めていくことが大切であることを確認した

(4)情報発信WG

新型コロナウイルス感染症の影響により未開催となった。

4 環境整備に関すること

(1)滋賀県版自転車活用推進計画の推進への協力

令和3年度 自転車活用推進計画WGを開催（令和4年3月17日）

- ①ビワイチルートの整備状況について、低速ルート（ナショナルサイクルルート）、上級コースの整備状況を報告。令和3年12月に賤ヶ岳隧道の坑口付近の道路区域の残地を活用し、ポケットパーク整備を行ったことを紹介。
- ②自転車活用推進計画の施策に対する令和3年度の実施事例および課題事例を報告。

取組事例

- ・ビワイチルートの点検を定期的実施。
- ・ビワイチプラスルートの整備方針決定。魅力紹介用冊子の作成。
- ・自転車通勤にかかる支援の取組（体験プログラムの活用）

課題事例

- ・市町版自転車活用推進計画の策定支援
- ・タクシーと連携したレスキュー体制
- ・サイクリングコース周辺（琵琶湖、河川、道路等）の美化活動への参画促進

③自転車活用推進計画（第2次）の策定作業（令和4年度）について説明

(2) 自転車走行環境整備に関する知見の共有

- ・ 県内における走行環境整備状況の情報共有実施等

(3) 公共交通機関との連携による自転車ツーリズムの広域展開

- ・ レスキュー体制の見直し
- ・ 湖上交通を活用したショートカットビワイチ、サイクルトレイン、サイクルバスの推進等